

支部だより

— 令和4年度 第1号 —

【発行】
令和4年4月14日
通算 第1号
【発行責任者】
東京都退職校長会
練馬支部
支部長 齋藤 諭

設置決定！

「支部組織改革検討委員会」

「今年度一年間でまとめへ」

三月十日に開催された令和三年度最後の理事会で、令和四年度の一年間をかけた支部組織の改革を進めるための委員会を設置することが決まりました。
それを受けて、三月二十五日の役員会で、次の三点を確認しました。
(一) 委員会の名称を「支部組織改革検討委員会」とする。
(二) 委員会の委員には、現役員を充てる。
(三) 第一回委員会を、五月二十三日(月)午後二時から、石神井公園区民交流センター会議室2で開催する。
新型コロナウイルスの影響でこの二年間、支部の活動の殆どが滞りました。その間、体調不良等の理由により常任理事や理事の中にも退会される方がお出になられ、その後補充もままならない状況になっています。
この状況を改善し、支部の活動を維持・充実していくための組織の在り方を検討することを目的として、この委員会を設置することにしました。

現在の支部組織の課題を挙げて整理し、課題解決への方向性を明らかにして、その具体策を検討します。
また、それらをまとめたいものを、中間まとめとして理事会に提示して意見を募り、最終のまとめに活かしていきます。組織改革に伴う規約改定案と併せて、遅くとも二月の理事会には提案していく予定です。
委員会は、月一回ほどのペースで開催される計画になっていますが、委員一同しっかりと議論を重ねて、実りあるものにしていきたいと考えています。

支部組織改革検討委員会委員名簿

委員長	齋藤 諭
庶務	富岡 義光
記録	原 添田 雅子
	大竹 久江 勝
	梅村 恒人
	山口 和夫
	湯地 澄雄
	中村 澄雄

令和四年度のスタートに当たり、残念なことがありますが、それは、練馬支部の会員数が九十七名と、百名を切ってしまっ

支部会員数 百名を切る

たことです。過去の多い時には四百名を超えていたこともあったと、先輩の会員から聞いた

ことがありました。今年度の新入会員数は、今のところ定かではありませんが、会員の力を結集して、会員増を目指しましょう。既に退職していても未加入の仲間が区内にはたくさんいます。知っている方に一声かけて入会を勧めてみましょう！

年會費減額制度

知っていましたか？

東京都退職校長会では、一定の条件のもとで、年會費の減額を実施しています。現在の年會費額は四千元で、内訳は都會費二千五百円、支部會費千五百円となっています。満九十五歳を過ぎた翌年度から、都會費が千三百円に減額され、支部會費と合わせた徴収額は二千八百円になります。

令和四年度

総会開催のご案内

今年度の総会は、左記の通りに開催予定です。
○日時 六月四日(土) 午後二時
○会場 区民交流センター
詳細は、別紙ご案内をご覧ください。

編集後記

「支部だより第1号」をお届けしました。予算の関係もあり、「支部会報」は年一回の発行となることから、不定期ではありますが、会員の方々の情報発信として、今年度から新たな取り組みとして開始しました。ご愛読の程をよろしくお願ひします。

支部だより

— 令和4年度 第2号 —

【発行】
令和4年6月30日
通算 第2号
【発行責任者】
東京都退職校長会
練馬支部
支部長 齋藤 諭

ご長寿おめでとうございます！
白寿二名 米寿三名 喜寿二名
|| 今年度の長寿お祝いの会員 ||

これまで練馬支部では、東京都退職校長会の会則に合わせて、支部においても長寿の会員に対しての祝意を、記念品を贈呈することで表してきました。

対象は、その年度中に十九歳を迎える白寿、十八歳を迎える米寿、七十七歳を迎える喜寿の方々です。

令和四年度は、左下の表に示した通り、白寿二名、米寿三名、喜寿二名をお祝いします。なお、白寿の会員をお祝いするのは三年ぶりのこととなります。

「七名の先生方、おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。益々お元気で活躍ください！」

例年、練馬支部では、会員総意の祝意を表すために「長寿・叙勲祝賀会」を石神井公園区民交流センターを会場にして開催してきましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴って、この二年間は中止してきました。

この間、記念品は各地区の理事が記念品に練馬区教育長さんの祝意文を添え、長寿会員のご自宅まで届け

ることで祝賀会に代えて祝意を表してきました。

今年度こそは、新型コロナウイルスが沈静化し「長寿・叙勲祝賀会」を開催できることを心から願っています。

高年齢者叙勲制度

知っていましたか？

ところで、毎年春・秋二回実施される叙勲とは別に、満八十八歳になった国家公共に功績のあった人を叙勲する「高年齢者叙勲」という制度があることをご存知ですか。

令和四年度

長寿お祝いの会員

(敬称略)

- ◇ 白寿 橋本 重夫 (石神井中地区)
- 平野 一男 (大泉東地区)
- ◇ 米寿 藤井 治 (大泉西地区)
- 櫻井 義孝 (開進北地区)
- 沖川 洋 (大泉東地区)
- ◇ 喜寿 大竹 久江 (石神井中地区)
- 西村 陽子 (練馬地区)

都の名簿が有料に！

東京都退職校長会では、五年に一度名簿を作成し全会員に無償頒布してきました。前回の発行が二〇一七年度でしたから、五年経過した今年度の発行が予定されています。

今回の発行に当たっては、これまでと二つの点で変更があるそうです。

難から希望者への有償頒布になる定です。価格は一冊二千円とのことです。

二つ目は、各会員の名前の前に、いわゆる「マインバー」が付くことです。これは八桁からなる番号で、練馬支部では、自身の番号確認のためにも、独自に支部名簿を作成し支部全会員に配付することを考えています。

クラブ員名簿 (敬称略)

- 写真クラブ (8名) … 柴和一、遠藤武司、中村澄雄、齋藤諭、富岡義光、宮下忠夫、早川勉、清みどり
- 歩こうクラブ (11名) … 〇南雲道幸、加藤良子、岡村幸夫、西村陽子、添田禮子、原雅夫、山口恒人、深町芳弘、大竹久江、河口正治、北鹿渡昭喜
- 囲碁クラブ (5名) … 〇原雅夫、鈴木啓一、中村澄雄、宮下忠夫、立谷博美
- カラオケクラブ (3名) … 〇田中敬二、梅村勝、原雅夫

(◎ 世話人) いつでも入会可です。

この制度は、最終勤務校所管の教育委員会が、本人の叙勲の意思を内示にて確認し申請する仕組みになっています。ただし、既に春・秋の叙勲で受章された人は対象になりません。

- ① 叙勲候補者リストへの登録が洩れていた。
- ② 登録はされていたが推薦洩れした(候補者死亡と誤認のケースもあり)。
- ③ 教育委員会の担当者が替わったため、制度に精通していなかった。

* 今号の「編集後記」は、紙面の都合上割愛しました。